

Elazzio

SEAT COVER



SUZUKI

SOLIO

SOLIO BANDIT

MITSUBISHI

DELICA D : 2

DELICA D : 2 CUSTOM

専用シートカバー取付説明書

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

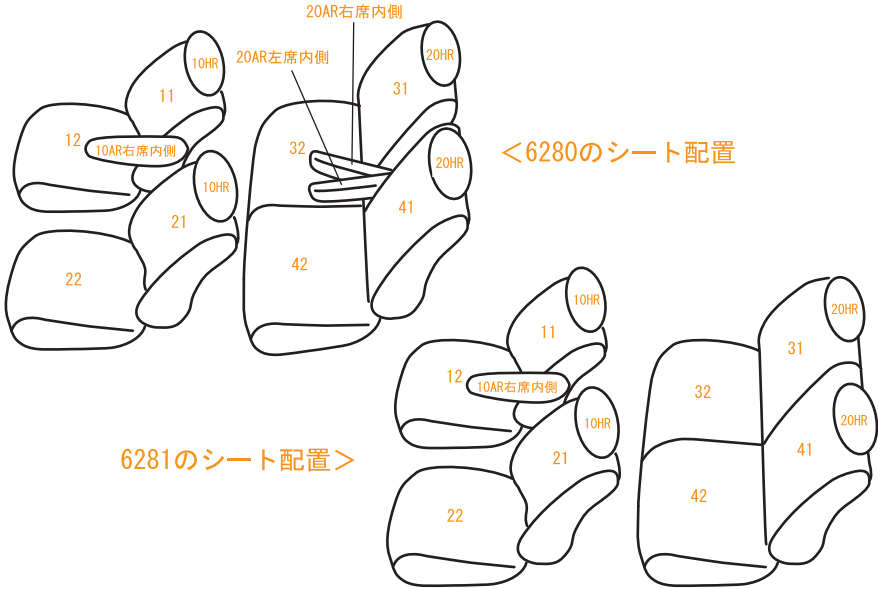
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P~2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P~4P
1 列目運転席座面の装着方法	…> 5P~7P
1 列目助手席座面の装着方法	…> 8P~9P
1 列目背もたれの装着方法	…> 10P~12P
2 列目座面の装着方法	…> 13P~15P
2 列目背もたれの装着方法	…> 16P~18P
ヘッドレストの装着方法	…> 19P~20P
アームレストの装着方法	…> 21P~22P
完成図	…> 23P
ひもの結び方	…> 24P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 25P~26P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



① ソケットレンチセット 6280 : 10mm , 12mm
6281 : 12mm

② プラスドライバー

③ クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てると、生地が表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地が硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかきつく残る場合があります。装着されてから約1〜2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。

またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。

ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製系を使用しています。



2 シートを上から見た状態です。通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。

3P ▶



- 5 4番の図を拡大したものです。シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目になる縫い目を指で押して、シートのくぼみにカバーの縫い目がしっかりと合っているかを確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ばった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれていることとなります。位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、サイドエアバッグがシートカバーから正常に展開します。

Step 1

…> 1列目運転席座面の装着方法



- 1** 始めに、シートリフターレバーでシートを一番高い位置に調整して下さい。



- 4** 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。



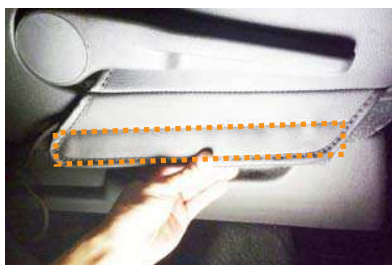
- 2** カバーをシート全体にかぶせます。



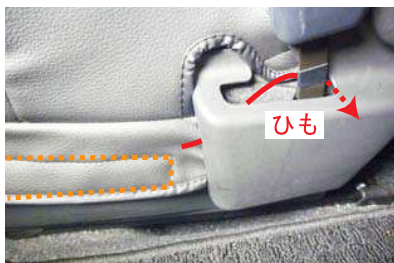
- 5** シート外側面の下側に付いている純正生地を固定しているゴムを外さず、プラスチックカバーから取り出します。
※純正生地はゴムで固定されているため、強く引っ張らないようにして下さい。



- 3** 生地を背もたれと座面の隙間に入れ込みます。
背もたれの角度を調整し、入れ込みやすい角度で行って下さい。



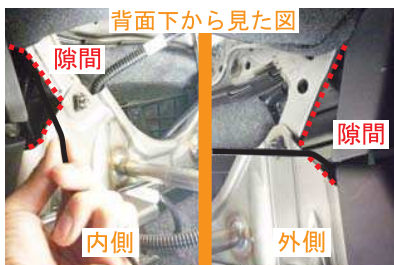
- 6** 5番で取り出した純正生地に、カバー外側面に付いているマジックテープを貼り付け固定します。貼り付けた後、プラスチックカバー内部に生地を戻します。また、カバーに付いているひもも、生地と一緒にプラスチックカバー内側に入れ込みます。



7 内側面も純正生地を取り出し、マジックテープを貼り付け固定します。ひもは図のようにプラスチックカバーを通し、シートベルトバックルの内側を通して入れ込んで下さい。入れ込んだ後、元の位置に生地を戻します。



8 カバー内側面の付け根に付いているマジックテープはプラスチックカバー内側のシートに直接貼り付け固定します。マジックテープを貼り付ける面が狭いため、しっかりと貼り付けるようにして下さい。



9 図のようにシート背面下部の隙間から、5ページ6番と7番で入れ込んだひもを取り出します。



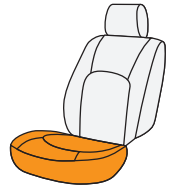
10 取り出した両側面のひもを、5ページ4番で引き出した生地裏面に付いているベルトに通します。
※ベルトは生地裏のピースとピースの分割部分の縫い代に付いている物で、バックルの付いているベルトではありません。



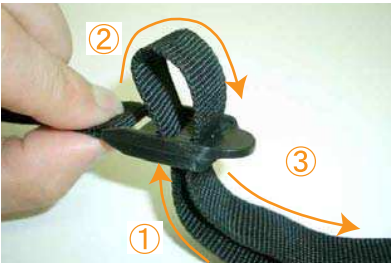
11 ベルトに通した後、ひもを固定します。ひもの固定方法にしましては24ページの「ひもの結び方」を参照して下さい。



12 カバー前面に付いているベルトを座面裏から、シートスライドレバーや、配線などの上を通し、干渉しないように背面へ回します。



- 13** 6ページ12番で背面へ回したベルトと、5ページ4番で引き出した生地についているバックルを固定します。



- 14** ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
ベルトを強く引き過ぎると、切れる恐れがありますのでご注意ください。



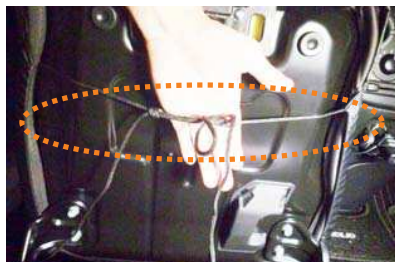
- 15** カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。

Step 2

…> 1 列目助手席座面の装着方法



1 カバーをシート前側からかぶせます。



4 カバー両側面から出ているひもを、シート裏で固定します。
ひもの固定方法に関しては、24ページの「ひもの結び方」を参照して下さい。



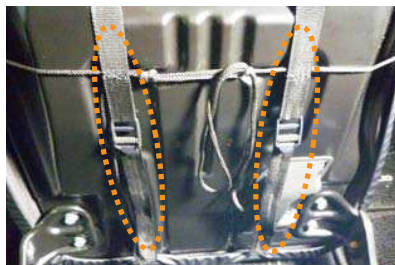
2 カバーの加工穴から、シート跳ね上げ用のベルトを取り出します。
座面を跳ね上げた状態にして作業を行います。



5 カバー前側に付いているベルトをスライドレバーの上を通して背面側に回します。



3 カバー背面側に付いているマジックテープをシートに直接貼り付け固定します。
シートの端と、カバーの端を合わせるように貼り付けます。



6 5番で背面側に回したベルトと、背面側に付いているバックルを固定します。
ベルトの固定方法に関しては、7ページ14番を参照して下さい。



7 シートのラインを整えて、1列目助手席座面の完成です。



背もたれ下部を押さえながら開閉

8 ※シートの形状上、カバー装着後のシート開閉は少しきつくなります。
開閉する際は、背もたれの下部を押さえることで作業が行いやすくなります。

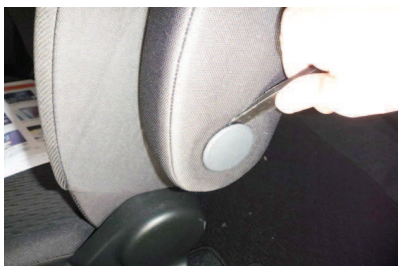
Step 3

…→ 1 列目背もたれの装着方法



注意

サイドエアバック装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバックについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



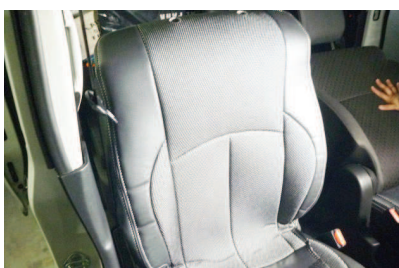
- 1 ヘラ等で内側面に付いているアームレストのフタを外します。



- 4 カバー両側面に付いているファスナーを開きます。



- 2 ソケットレンチ等を使用し、アームレストを外します。(ソケット12mm)



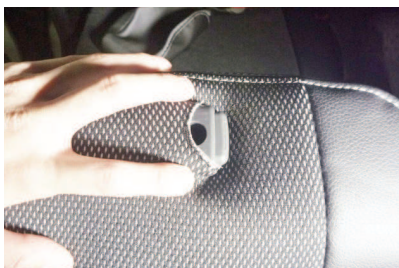
- 5 カバーをシート全体にかぶせます。



- 3 シートバックテーブル装備車は、ソケットレンチ等を使用し、シート背面に付いているテーブルを外します。(ソケット10mm)

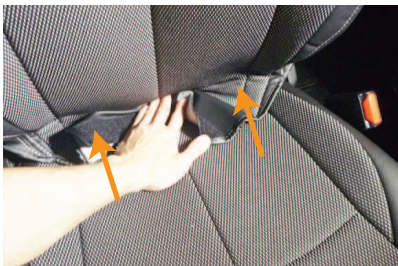
※固定用ボルトのネジ部分は長めになっています。外す際はテーブルが破損しないように、慎重に作業を行ってください。

※テーブル未装備車はこの作業は必要ありません。



- 6 カバーの加工穴から、ヘッドレストの台座を取り出します。

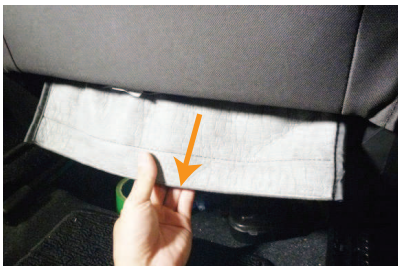
本革を使用したカバーは、生地が伸びにくい為、台座を取り出す際に生地が裂ける場合があります。台座に隠れない程の裂け目が入らないようにご注意ください。



7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



10 ファスナーの先端をカバーの内側へ入れ込みます。



8 入れ込んだ生地を、シート背面から引き出します。



11 8番で引き出した生地についているマジックテープと、カバー背面下部についているマジックテープを固定します。

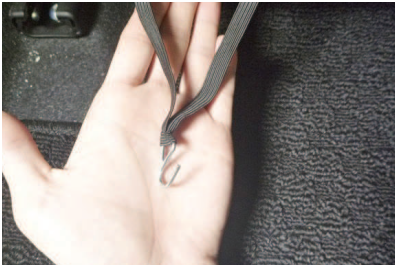
⚠ 注意 ⚠
 サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があります、危険です。



9 カバー両側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら慎重に閉じます。
 ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようとすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



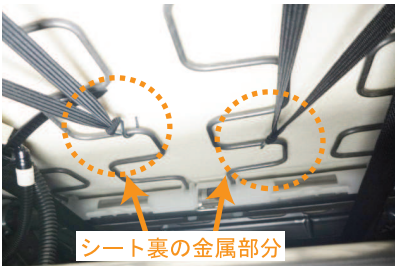
12 カバー背面の加工穴と、テーブル固定用の穴位置が合っている事を確認しテーブルを外した時と逆の手順で元に戻します。
 穴位置がずれている場合はシートのラインを整えて位置を調整してからテーブルを元に戻してください。
 テーブル未装備車はこの作業は必要ありません。



- 13** 付属の金属フックを背面下部に付いているゴムに付けます。

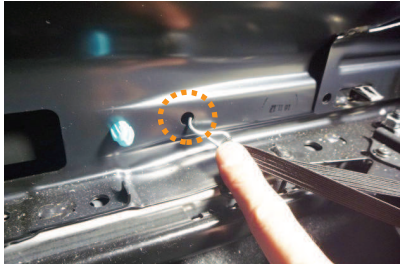


- 16** 助手席側は 14番のゴムの固定を行う際、シートアンダーボックスを外します。

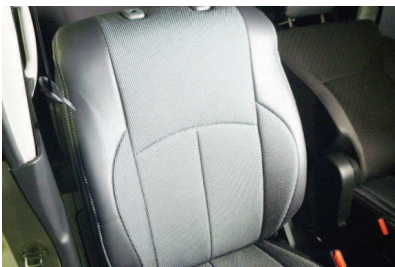


シート裏の金属部分

- 14** 金属フックをシート裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



- 17** シートレール付近の穴に金属フックを引っ掛けて固定します。
強くゴムを引っ張ると 18番のシートアンダーボックスに影響します。



- 15** サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。
カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席側も一部形状は異なりますが、同様に取り付けます。



- 18** ※シートの形状上ゴムを取り付けた後は、生地がシートアンダーボックスに干渉する可能性があるため、シートアンダーボックスが少し浮く場合がございますが、使用上には問題はありません。

Step 4 …> 2列目座面の装着方法



1 シートベルトバックルをシートの収納部分から外しておきます。



4 カバーを全体にかぶせたら、カバー外側面についている2本のマジックテープをシート裏の金属部分に巻き付けて固定します。



2 カバーを裏返し、シートのラインに合わせます。



5 マジックテープを固定した図です。



3 カバーを図の順番にかぶせていきます。



6 シート前側面にスライドレバーがある車はプラスチックとシートの隙間にヘラ等を使用し生地を入れ込みます。
スライドレバー未装備車はこの作業は必要ありません。



7 内側面前側にカバーをかぶせます。



10 9番で外側面に付けた金属フックの内、後ろ側に付けた金属フックを、シートと純正のプラスチックの隙間に生地ごと入れ込み座面裏に回します。前側に付けた金属フックは、純正のプラスチックを覆うように座面裏に回します。



8 背もたれと座面の隙間に2本のベルトが付いている生地を入れ込みます。



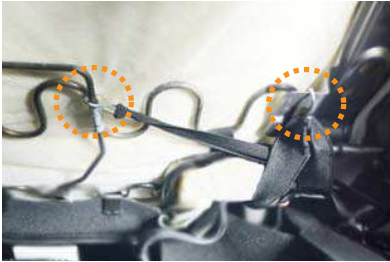
11 金属フックは、図のように座面裏の金属部分に引っ掛けて固定します。



9 カバー外側面に付いている2本のゴムに付属の金属フックを取り付けます。



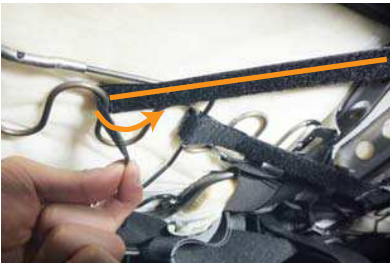
12 カバー内側面に付いている2本のゴム（内1本はシートベルトバックル収納部横の太いゴム）に付属の金属フックを取り付けます。



- 13** 14ページ12番で取り付けした金属フックを14ページ11番と同様に、座面裏で固定します。



- 16** カバー前側に付いているバックルと、14ページ8番で入れ込んだ生地が付いているベルトを固定します。ベルトの固定方法は7ページ14番を参照して下さい。



- 14** 内側面に付いているマジックテープをシート裏の金属部分に巻き込むように固定します。



- 17** カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。助手席側も同様に取り付けます。



- 15** シートベルトバックル収納部に生地を入れ込み、13ページ1番で外したシートベルトバックルを元に戻します。

Step 5

…> 2列目背もたれの装着方法



- 1** 始めに、図でもわかるように、2列目アームレスト装備車のアームレスト下部はシートが非常に柔らかい為、カバーに張りがでにくくなっております。予めご了承ください。



- 2** 1列目と同様にして、アームレストを外した後、図の手順で裏に付いている純正のプラスチックを外します。
※2列目アームレスト未装備車はこの作業は必要ありません。



- 3** 肩口にあるレバーを外します。レバーが2つある車は、レバー内側のネジ2本で固定されているため、プラスドライバーを使用し外します。



- 4** レバーが2つ装備されていない車は、左のプラスチックカバーの前側をヘラ等を差し込み開けます。開けた箇所にあるネジと右側のレバー内側にあるネジを外します。



- 5** シート全体にカバーをかぶせます。



- 6** 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



7 背もたれ背面下部のボードを上げ、16ページ6番で入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



10 内側面の生地を裏側に回します。



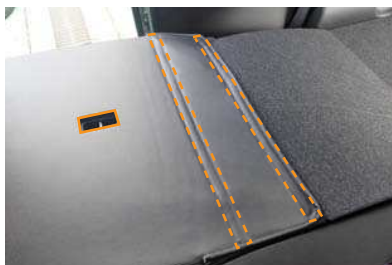
8 引き出した生地の裏に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。図のようにヘラ等でボードとシートの隙間に生地を入れ込むイメージで行ってください。



11 裏側に回した生地の裏に付いているマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。外側の生地も同様に行います。



9 シート内側面（16ページ1番で説明した部分）にカバーをかぶせます。



12 カバー背面の生地裏に付いているマジックテープ2箇所をシートに直接貼り付けて固定します。この時、シート背面にあるチャイルドシート固定フックとカバーの穴位置が合うように固定して下さい。

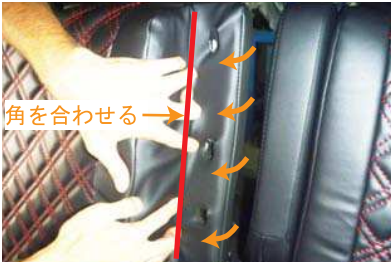


- 13** ヘラ等を使用し、チャイルドシート固定フックとシートの隙間に生地を入れ込みます。



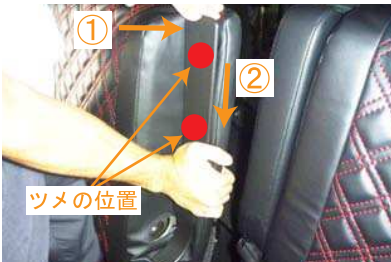
前側にあるツメを引っ掛ける

- 16** 肩口のレバーを元に戻します。この時、カバーの加工穴がレバーからはみ出さないようにして下さい。



角を合わせる

- 14** アームレスト部分の穴位置を合わせます。生地が外側に寄っている場合は、内に寄せて図の赤いライン部分の角を合わせるように調整していきます。
※2列目アームレスト未装備車はこの作業は必要ありません。



ツメの位置



- 17** カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。

- 15** アームレスト裏の純正プラスチックカバーを、外した時と逆の手順で元に戻します。プラスチックには、上2つにツメが付いているので、ツメを引っ掛けるように戻します。
※2列目アームレスト未装備車はこの作業は必要ありません。

Step 6

…> ヘッドレストの装着方法



- 1** ヘッドレストをシートに付けた状態でカバーをかぶせます。カバーを裏返し、ヘッドレストのラインにカバーのラインを合わせながらかぶせます。
※板状のプラスチックが付いている方が前です。



- 2** ヘッドレストのラインからずれないようにカバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 3** ラインを整え、ヘッドレストをシートから外します。カバー前後に付いているプラスチックフックを固定します。



- 4** プラスチックフックは、カギ状になっているプラスチックに、板状のプラスチックを生地と共に折り返して、挟み込み固定します。



- 5** プラスチックフックを固定した図です。



- 6** カバーのラインを整えて1列目ヘッドレストの完成です。



7 2列目ヘッドレストをシートに付けた状態で、カバーを前側から引っ掛けるようにかぶせます。



10 カバー裏面に付いている前後のプラスチックフックを固定します。プラスチックフックの固定方法は、19ページ4番を参照してください。



8 カバーをヘッドレスト全体にかぶせラインを整えます。



11 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



9 ヘッドレストをシートから外します。カバー裏面にあるマジックテープを生地を内へ寄せながら固定します。

Step 7

…> アームレストの装着方法



- 1 カバーを半分程裏返した状態で、アームレストの先端まで生地が張るようにかぶせませす。



- 4 生地を内へ寄せながら、ファスナーを慎重に閉めます。



- 2 アームレスト内側にカバーを引っ掛けるようにかぶせませす。



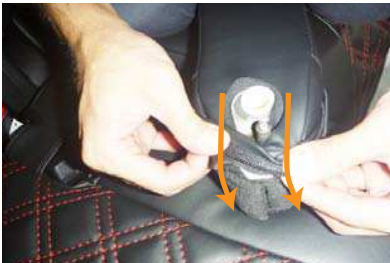
- 5 カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。



- 3 アームレストを外した時と逆の手順で元に戻します。



- 6** 2列目アームレストです。カバーを裏返し、カバーの加工穴が内向きに来るようにかぶせます。
※2列目アームレスト未装備車はこれ以降の作業は必要ありません。



- 7** 1列目と同様にアームレスト内側にカバーをかぶせます。



- 9** アームレストを上げた状態で、アームレスト下のシートを抑えながら残りのファスナーを慎重に閉めます。下のシートとアームレストの間が大変狭いため、ファスナーが閉めにくくなっているので慎重に閉めてください。



- 10** カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。



- 8** アームレストを外した時と逆の手順で元に戻します。アームレストを倒した状態で、ファスナーを図のように半分ぐらい閉めます。

…> 完成図（1列目背面バックテーブル・2列目アームレスト装備車）



1列目



1列目アームレスト使用時



2列目



2列目アームレスト使用時



1列目背面



2列目背面

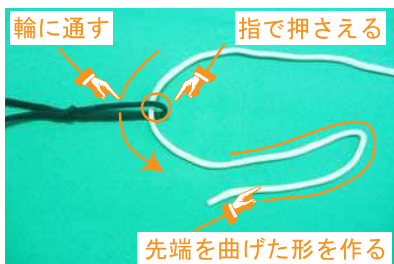
…> ひもの結び方



- 1** ひもの結び方です。片方のひもを図のように輪状に結びます。※図はわかりやすいように、色の違うひもを使用しています。



- 4** 輪に、重ねた先端を裏から通します。



- 2** 輪に、もう片方のひもを通し引っ張ります。ひもが締まっている状態のまま、輪にひもが通っている箇所を指で押さえます。この後の工程は押さえながら行って下さい。また、通したひもの先端を図のような形にします。



- 5** 通した後、カバーから出ている方のひもを引っ張ります。逆のひもを引っ張ると、ひもが抜けてしまうため注意して下さい。



- 3** 曲げた先端を通してきたひもの上に重ねます。重ねると図のような輪状の形になります。



- 6** 引っ張ると図のような形になり完成です。

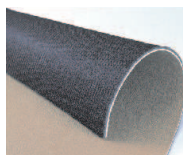


After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。
※一部商品は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メートル単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。長時間放置しておくとも汚れやシミが取れなくなります。表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。



PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となりますのでしっかりと乾燥させてください。

※テニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL.072-330-8000 FAX.072-330-8816